

・9月1日に()カードを持っている人限定の政府のポイント還元事業である()がスタートした。最大5000円が還元される。この事業を管轄しているのは総務省であるが、高市早苗総務相は1日の閣議後記者会見で、マイナポイントの申し込みが想定の1割に届いていないことに関し、「本日からポイントの付与が開始となるので、今後増加すると期待している」と述べた。

・今年も()が不漁だ。8月に全国で水揚げされた生()の量が、過去最低の水揚げ量を記録した去年の20%であったことが分かった。()といえば棒受け網漁法で捕るのが一般的だが、今年は()の群れが見つからず、初水揚げは例年より10日ほど遅い8月23日だった。

・安倍晋三首相(自民党総裁)の後継を決める自民党総裁選挙に()氏、()氏、()氏が立候補した。8日に共同記者会見が開かれたが、そこでは各候補が総裁選の争点や経済政策、憲法改正への姿勢について語った。自民党議員の中で()氏を支援する人が多く、3氏のうち総裁に一番近い模様だ。

・立憲民主党や国民民主党などが合流してつくる新党の代表選の投開票が10日行われた。新代表になったのは()氏である。そして合流後に新しくできた政党の名前は()党となった。この新党には衆議院議員と参議院議員の合計149人が所属することとなった。

・政府は観光支援事業「Go To トラベル」に10月1日から(都道府県名)を追加する方針を示した。最終的な判断は今後新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて行う予定だ。

・ある国で森林火災が広がっている。その国は()で、夏の異常高温や乾燥が原因である。カリフォルニア州やオレゴン州では昼間でも空がオレンジ色に染まってしまった。火事の煙が広がっているためだ。

・自民党の総裁選は()氏が圧勝した。そして16日午後、衆参両院本会議での首相指名選挙で第99代首相に選出された。この国会の種類は()である。夜の皇居での首相任命式と閣僚認証式を経て自民、公明両党連立による内閣が発足した。首相は記者会見で「最優先の課題は新型コロナウイルス対策だ」と表明。今まで防衛大臣だった()氏を行政改革・規制改革担当大臣に、安倍晋三前首相の実弟である岸信夫氏をを防衛大臣にした。

・「国民に10万円届けるに当たって、コストが1500億円かかっているというのは、()の世界ではあり得ない」。2020年9月16日に発足した管内閣で()改革担当相に就いた()氏は、就任記者会見で日本の()化の遅れを嘆いた。

・富士フィルムは23日に、子会社の富士フィルム富山化学が新型()ウイルス治療薬候補()の国内臨床試験で主要評価項目を達成したと発表した。安全性上の新たな懸念はなかったという。今後、富士フィルム富山化学は、本試験の詳細なデータ解析および申請に必要な業務を進め、10月中にも()の製造販売承認事項一部変更承認申請を行う予定だ。

・()行政改革担当相は23日午前に行われたデジタル改革閣僚会議の初会合で「はんこをすぐなくしたい」と述べ、決済などにはんこを使う慣行を改めることに意欲を示した。

・()首相は24日、韓国の()大統領と電話会談した。首相は韓国大統領に対し、韓国最高裁のいわゆる徴用工判決について「このまま放置してはならない」と述べ、韓国国内における日本製鉄(旧新日鉄住金)の資産(株式)売却を阻止するよう求めた。

・()首相は25日夜、中国の()国家主席と就任後初めての電話協議を行った。首脳間などで緊密に連携をとっていくことで一致したが、首相は()諸島周辺で相次ぐ領海侵入を念頭に、東シナ海での中国側の動きに懸念を伝えた。中国国家主席の国賓訪日については触れず、調整を先送りした形となった。

・米中西部オハイオ州で、29日に大統領選の第1回候補者討論会が行われた。現在大統領を出している共和党から大統領選に出馬しているのはトランプ氏、大統領選出奪還を目指す()党からは()氏が立候補している。両社は討論で激しい応酬を交わし、お互いに罵る場面もあるなどした。

・9月1日にマイナンバーカードを持っている人限定の政府のポイント還元事業であるマイナポイントがスタートした。最大5000円が還元される。この事業を管轄しているのは総務省であるが、高市早苗総務相は1日の閣議後記者会見で、マイナポイントの申し込みが想定の1割に届いていないことに関し、「本日からポイントの付与が開始となるので、今後増加すると期待している」と述べた。

・今年もサンマが不漁だ。8月に全国で水揚げされた生サンマの量が、過去最低の水揚げ量を記録した去年の20%であったことが分かった。サンマといえば棒受け網漁法で捕るのが一般的だが、今年はサンマの群れが見つからず、初水揚げは例年より10日ほど遅い8月23日だった。*ちなみに漢字では「秋刀魚」と書きます。

・安倍晋三首相（自民党総裁）の後継を決める自民党総裁選挙に石破茂（いしば しげる）氏、菅義偉（すが よしひで）氏、岸田文雄（きしだ ふみお）氏が立候補した。8日に共同記者会見が開かれたが、そこでは各候補が総裁選の争点や経済政策、憲法改正への姿勢について語った。自民党議員の中で菅義偉氏を支援する人が多く、3氏のうち総裁に一番近い模様だ。

・立憲民主党や国民民主党などが合流してつくる新党の代表選の投開票が10日行われた。新代表になったのは枝野幸男（えだの ゆきお）氏である。そして合流後に新しくできた政党の名前は立憲民主党となった。この新党には衆議院議員と参議院議員の合計149人が所属することとなった。

・政府は観光支援事業「Go To トラベル」に10月1日から東京都を追加する方針を示した。最終的な判断は今後新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて行う予定だ。

・ある国で森林火災が広がっている。その国はアメリカで、夏の異常高温や乾燥が原因である。カリフォルニア州やオレゴン州では昼間でも空がオレンジ色に染まってしまった。火事の煙が広がっているためだ。

・自民党の総裁選は菅義偉氏が圧勝した。そして16日午後、衆参両院本会議での首相指名選挙で第99代首相に選出された。この国会の種類は特別会（特別国会）である。夜の皇居での首相任命式と閣僚認証式を経て自民、公明両党連立による内閣が発足した。首相は記者会見で「最優先の課題は新型コロナウイルス対策だ」と表明。今まで防衛大臣だった河野太郎氏を行政改革・規制改革担当大臣に、安倍晋三前首相の実弟である岸信夫氏をを防衛大臣にした。

・「国民に10万円届けるに当たって、コストが1500億円かかっているというのは、デジタルの世界ではあり得ない」。2020年9月16日に発足した管内閣でデジタル改革担当相に就いた平井卓也氏は、就任記者会見で日本のデジタル化の遅れを嘆いた。

・富士フィルムは23日に、子会社の富士フィルム富山化学が新型コロナウイルス治療薬候補アビガンの国内臨床試験で主要評価項目を達成したと発表した。安全性上の新たな懸念はなかったという。今後、富士フィルム富山化学は、本試験の詳細なデータ解析および申請に必要な業務を進め、10月中にもアビガンの製造販売承認事項一部変更承認申請を行う予定だ。

・河野太郎（こうの たろう）行政改革担当相は23日午前に行われたデジタル改革閣僚会議の初会合で「はんこをすぐなくしたい」と述べ、決済などにはんこを使う慣行を改めることに意欲を示した。

・菅義偉（すが・よしひで）首相は24日、韓国の文在寅（ムン・ジェイン）大統領と電話会談した。首相は韓国大統領に対し、韓国最高裁のいわゆる徴用工判決について「このまま放置してはならない」と述べ、韓国国内における日本製鉄（旧新日鉄住金）の資産（株式）売却を阻止するよう求めた。

・菅義偉首相は25日夜、中国の習近平（シーチンピン）国家主席と就任後初めての電話協議を行った。首脳間などで緊密に連携をとっていくことで一致したが、首相は尖閣諸島周辺で相次ぐ領海侵入を念頭に、東シナ海での中国側の動きに懸念を伝えた。中国国家主席の国賓訪日については触れず、調整を先送りした形となった。

・米中西部オハイオ州で、29日に大統領選の第1回候補者討論会が行われた。現在大統領を出している共和党から大統領選に出馬しているのはトランプ氏、大統領選出奪還を目指す民主党からはバイデン氏が立候補している。両社は討論で激しい応酬を交わし、お互いに罵る場面もあるなどした。